

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
西郷村	西郷村	平成30年度～令和2年度	平成30年度～令和2年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	生活系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1人当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%	
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成28年度)	目 標 (令和2年度) A	実 績 (令和2年度) B	実績/目 標※3	
総人口	20,027	19,888	20,121	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	12,182	12,470	14,379	762%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	60.83%	62.70%	71.46%	568%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	2,280	2,457	1,518	-430%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	11.38%	12.35%	7.54%	-395%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	1,896	2,113	1,794	-47%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	9.47%	10.62%	8.91%	-48%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3,669	2,848	2,430	150%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

※集落排水施設については、公共下水道へ1施設統合したことにより大幅に減少している。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業		地域の公共下水道事業計画区域及び農業集落排水事業区域を除く区域の住宅を対象として、設置の費用を助成する。	H30~R02	H30年度：10基（計画10基） R01年度：2基（計画10基） R02年度：4基（計画10基） 合計：16基（計画30基）
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

### 3 目標の達成状況に関する評価

浄化槽設置整備事業における浄化槽設置基数については、計画の前半は計画どおりだったが、後半については急激に留まってしまった。計画を下回った要因として、消費税の増税、新型コロナウイルスの影響により所得の減少及び住宅部材の供給が制限されるなどの理由により購入を控える動きが高まったことが考えられる。また、高齢化社会の進展による高齢世帯の増加や経済情勢の悪化を要因とした、村民の水洗化意欲の減退も考えられる。

西郷村は、村全体としては人口増加しているが、公共下水道事業計画区域内の人口増加が顕著であり、それ以外の農業集落排水事業地区及び合併処理浄化槽整備対象地区では人口が減少傾向にあることも、目標を下回った原因の一つである。

今後も引き続き、地域の特性を十分に踏まえながら、効率的かつ効果的な生活排水処理施設の整備を図るため、循環型社会形成推進交付金を活用した浄化槽設置整備事業などに取り組み、公共用水域の保全と村民の生活向上に努めたい。

#### (都道府県知事の所見)

集落排水施設及び合併処理浄化槽の事業において、目標値に届かなかったものの、未処理人口において目標が達成されており、本計画による施策が汚水処理未普及解消に寄与したことが認められる。

引き続き、着実な整備を進め、汚水処理未普及解消に努められたい。